

June 9, 2009 Yumix Writer「聴覚障害ということ、手話・ジェスチャーについて」

参加者51名

panda Kidd: えー、それではそろそろ始めさせていただきます。

panda Kidd: 私が、キラ研究所・キラカフェのパンダキッドと申します。今日はよろしくお願いいたします。

panda Kidd: 最初に、初めて参加くださる方もたくさんいらっしゃるようなので、簡単にキラ研究所を自己紹介いたします。

yumix Writer: よろしくお願いまーす

panda Kidd: キラ研究所は、「人間の本质とは何か」「現実感とはなにか」というテーマをもとに、科学を基本として、

panda Kidd: それ以外にも哲学・芸術など、幅広いアプローチから物事を考えようとしている研究機関です。

panda Kidd: 今日は、Yumix Writerさんをお迎えして「手話 ジェスチャーを取り入れた会話」というテーマで、

panda Kidd: コミュニケーションについてお話を伺います。

yumix Writer: よろしくお願います。(\*^\_^\*)

panda Kidd: また、お話を伺うだけではなく、YumixさんのSIMにて製作されている、セカンドライフを通しての手話体験を

panda Kidd: 使わせていただけると伺っております。

panda Kidd: ぜひ「手話 ジェスチャーを取り入れた会話」を経験する機会にできたらと思っております。

panda Kidd: それでは、ゆみさん、よろしくお願いいたします

yumix Writer: ありがとうございます。

yumix Writer: 本日は、あえてセカンドライフで手話をする意義などについて

yumix Writer: ご紹介させていただこうと思っています。

yumix Writer: 会場のほうに準備しておりますので

yumix Writer: お手数をおかけしてすみませんが、どうぞ移動をお願いいたします。

yumix

Writer:

[http://slurl.com/secondlife/Yumix%20Sea%20Island/224/36/24S.I.C\\_SW0187\\_TrainingGame\\_v](http://slurl.com/secondlife/Yumix%20Sea%20Island/224/36/24S.I.C_SW0187_TrainingGame_v)

ersion: Unable to find specified agent to request permissions.

yumix Writer: 場所はこちらです♪

panda Kidd: それでは、会場まで移動をよろしくお願いいたします

Teleport completed from <http://slurl.com/secondlife/BaikUn/210/108/251>

yumix Writer: それでは、始めたいと思います♪

yumix Writer: では、ご挨拶から手話で参りたいと思います。

yumix Writer: 本日は

yumix Writer: お忙しい中

yumix Writer: お集りくださり

yumix Writer: ありがとうございます。

yumix Writer: そして、こうして皆さまの前で手話についてお話をさせていただく機会を下さったキラカフェさんも

yumix Writer: ありがとうございます。

yumix Writer: 私のつたない話で恐縮ですが

yumix Writer: 平たい言葉で、気楽にお聞きいただければ幸いに存じます。

yumix Writer: 今日お話をさせていただく内容は

yumix Writer: あえてセカンドライフで手話をするという内容で

yumix Writer: なぜ、そうなのか

yumix Writer: そうしたことを考えるきっかけづくりをしてみたいと思っています。

yumix Writer: 正面のパネルに

yumix Writer: いくつかのテキストが出てきます。

yumix Writer: それに沿って、お話を進めていきたいと思っています。

yumix Writer: それでは、勧めたいと思います。

yumix Writer: まず、手話とは？というタイトルで

yumix Writer: 手話について簡単に説明させていただきます。

yumix Writer: ほら、誰か押したww

yumix Writer: ばねるには、触らないでね

yumix Writer: これさ

yumix Writer: バックできないんだわ

Maho Lowey: 2にもどそうか？

yumix Writer: 戻して

Maho Lowey: はい

yumix Writer: ありがとー

yumix Writer: あははは

yumix Writer: 手話は、生まつきだったり、生まれてからじきに聞こえなくなった

yumix Writer: 聴覚障害者(ろう者)の言葉であり

yumix Writer: 私の第一言語なんです。

yumix Writer: よく手話って、なんですか？と聞かれるのですが

yumix Writer: 英語を学ぶのに、英語ってなんですか？と聞く人がいないように

yumix Writer: 本当は、自然に触れ合ってほしいと思っています。

yumix Writer: 言語の1つだとして理解いただけたら、うれしいです。

yumix Writer: で、なぜ

yumix Writer: SLで手話なのか、といったことについて

yumix Writer: お話をさせていただきます。

yumix Writer: 一言で言えば

yumix Writer: それを第一言語にしている人がいるからなんです。

yumix Writer: 皆さんは、日本語が第一言語の方が多くかと思いますが

yumix Writer: SLで日本の文字が使えなかったら

yumix Writer: 今ほど楽しめたでしょうか？

yumix Writer: かつて日本語対応をしていなかった頃があったそうですが

yumix Writer: その当時の方々は、SLのマイノリティとして

yumix Writer: 仲間とローマ字で会話をされていたそうです。

Kufu Klees: 日本語版ができてからはじめました^^;

yumix Writer: うん

yumix Writer: 私もです。

yumix Writer: そして

yumix Writer: 文字で会話のできるセカンドライフですが

yumix Writer: 私たちろう者には

yumix Writer: 実は「書記日本語」という、もうひとつのハードルがあります。

yumix Writer: これは、聞こえる人でも

yumix Writer: 中学・高校と3年間英語を学んだはずなのに

yumix Writer: 英語での会話が苦手だったり出来ないことによく似ています。

yumix Writer: 自分の持つ言葉と構造の違うものは

yumix Writer: 習得するのに、大変な努力を要するんです。

yumix Writer: たとえば皆さん

yumix Writer: 英語の情報が入ってきたときに、頭の中でいったん日本語に直して

yumix Writer: 日本語で考えられることと思います。

yumix Writer: また

yumix Writer: その反対に

yumix Writer: 英文を作るときには、日本語の脳で考えて日本語の文を作り

yumix Writer: それに当てはまる英語を探していくことと思います。

yumix Writer: 実は私と書記日本語の関係は

yumix Writer: それと同じなのです。

yumix Writer: 手話の脳で考えて、日本語の文章を作って会話をしているので

yumix Writer: 日本語の文章での会話でも

yumix Writer: 必ず「翻訳」という作業が入ります。

Hiroshi Kumaki: /なるほど。。。同じ日本語のようで同じではないのですね。。。

yumix Writer: こうした言語を獲得していく流れを図にしたものが

yumix Writer: この絵です。  
yumix Writer: そうなんです。  
yumix Writer: 聞こえる人は、まずは  
yumix Writer: 音声言語としての日本語を身につけていきます  
yumix Writer: たとえば、文字はかけなくても、発音が出来る状態です。  
yumix Writer: そしてその後文字を習得していきます。  
yumix Writer: 中学校あたりからは、日本語と異なった構造を持つ英語が入ってきますが  
yumix Writer: そこから6年間学校で勉強したところで……  
yumix Writer: 皆さま、胸に手をあてて考えていただければわかるかと思います。  
Haruka McMahon: ^^;  
yumix Writer: 流暢な英語を扱える日本人は  
yumix Writer: やっぱり、エリートのように見えますよね。ww  
yumix Writer: 一方、ろう者の場合は  
yumix Writer: 音が聞こえませんか  
yumix Writer: 目に入る情報しかわかりません。  
yumix Writer: 親子の間でしか通用しないようなベビーサインと呼ばれる  
yumix Writer: 簡易な手話から  
yumix Writer: 親子の関係を作っていきます。  
yumix Writer: その後は、手話を覚えていき  
yumix Writer: お友達や幼稚園、学校といった子供の社会に入っていきます。  
yumix Writer: その後は、書記日本語を学んでいくことになるのですが  
yumix Writer: これが、手話と日本語は文法も違うし  
yumix Writer: お互いに、無い言葉もあるので  
yyumix Writer: ろう者には、いわゆる「9歳の壁」というのがあって  
yumix Writer: 実は、学校の勉強でも、9歳くらいまでは  
yumix Writer: 一般の聞こえる子供についていかれるのですが  
yumix Writer: そこから先は、日本語脳ができていないと  
yumix Writer: 理解できない内容のものになってくるからです。  
Sakuracchi Silverfall: 9歳の壁、心理学で出てきました。そういうことなんですね……。ニュースに、手話と字幕の両方が出る理由が、やっと少し分かった気がします。  
yumix Writer: さすがー  
yumix Writer: 文法の違いといえば  
Hiroshi Kumaki: /そんなに違うんですね、構造が。  
yumix Writer: 手話には、助詞がないのが特徴です  
yumix Writer: 言語を紙芝居の絵のように表現しますので  
yumix Writer: 1枚1枚の絵を身体で表現していくのです  
yumix Writer: ですから、手話を日本語に直訳すると  
yumix Writer: わけのわからない文章になってしまい  
yumix Writer: 嘲笑の対象にされることも少なくありません。  
yumix Writer: こうして日本語をそこそこ扱える私は、自分で言うのもなんですが……  
yumix Writer: ろう者の中では、エリートのほうですww  
yumix Writer: やっていることは、アフォなんですけどね  
Sakuracchi Silverfall: 努力されたんですね！  
yumix Writer: あはははw  
yumix Writer: (言ってみたかったw)  
yumix Writer: 日本人でありながら  
yumix Writer: 言語的に外国人と同じような  
yumix Writer: 疎外感を持って生活してるのがほとんどなんです。  
yumix Writer: 日本人でありながら、ストレンジャーなんですね。(^\_^;)   
yumix Writer: たとえば皆さんが  
yumix Writer: 言葉の通じない外国に住んだとしましょう  
yumix Writer: 街に出ても知らない言葉、読めない言葉  
yumix Writer: 誰とも話せないし  
yumix Writer: そんな時に、ふと日本語の看板が目に入っただけでも、

yumix Writer: 小躍りするくらいに嬉しいでしょうし  
yumix Writer: なにか、そっから希望や生きる力も湧いてきそうです。  
yumix Writer: SLは、言語を越えて  
yumix Writer: いろんな人が参加して  
yumix Writer: 自由に自己を実現していく練習の場としても  
yumix Writer: 有効だと思っています。  
yumix Writer: そのためには、数が少なくても  
yumix Writer: ろう者が入ってきて  
yumix Writer: 夢と希望の持てる手話が  
yumix Writer: 欲しいと思っています。  
yumix Writer: こうした言語的なマイノリティは  
yumix Writer: そこで成長するチャンスすら奪われてしまうことがあります。  
yumix Writer: ところが  
yumix Writer: 世の中は捨てる神もいれば、拾う神もいるとはよく言ったもので  
yumix Writer: 私がSNSの日記で、こんなことができたらいいなあという内容を書いたことがきっかけで  
yumix Writer: 大勢の方々が、手話のアニメーション製作に協力してくださいました

。  
yumix Writer: たった2ヶ月の間でしたが  
yumix Writer: この部屋に設置してあるように  
yumix Writer: いくつもの手話が誕生し、応援してくださる方々も駆けつけてくださるようになりました。  
yumix Writer: それら、大勢の方の善意と力の結集を象徴する場所として  
yumix Writer: この場所を  
yumix Writer: 手話ゼスチャー製作実行委員会の部室としました。  
yumix Writer: 誰でも体験できる開かれた手話の場として  
yumix Writer: 開放しています。  
yumix Writer: すでに、もう  
yumix Writer: 世界記録を3つも達成しています。  
yumix Writer: 世界初を生み出す世界一の仲間が、私の誇りでもあります。  
yumix Writer: やれば、できる。やったら、できた。  
yumix Writer: まさに、そんな感じの2ヶ月間でした。  
yumix Writer: こうして  
yumix Writer: セカンドライフは  
yumix Writer: 言語も世界を広げる可能性を大きく広げていくことと思います。  
yumix Writer: 今までも、日本語だけでなく  
yumix Writer: 多言語に対応してきているSLですが  
yumix Writer: その1つひとつが  
yumix Writer: それぞれの言語圏に住まう人たちにとっての  
yumix Writer: 可能性を広げてきたといっても過言ではないでしょう。  
yumix Writer: たとえば、第二の人生が・・・他国の言葉では、私は悲しいです。( ^\_ ^ )  
yumix Writer: 手話に対応するには、とてもお金もかかるでしょうし  
yumix Writer: 利用者は圧倒的に少ないことと思いますが  
yumix Writer: それだけに  
yumix Writer: 自分たちで出来ることから少しずつ  
yumix Writer: こつこつと活動の輪を広げていくことが大切なんだと思っています。  
yumix Writer: 最後になりますが  
yumix Writer: こうして、自分の言葉、ふるさとの言葉  
yumix Writer: これは、大切にしていきたいものだと思います。  
yumix Writer: 美しい日本語があるように  
yumix Writer: 手話にも美しい手話があります。  
yumix Writer: かけがえのないふるさとの言葉をぞんざいに暑かったり  
yumix Writer: 扱ったり  
yumix Writer: 他の言語をあざわらったりするようなことは、私自身は  
yumix Writer: 戒めていこうと思っています。

yumix Writer: 手話も多くの方の理解と  
yumix Writer: 但し使い方がされるならば  
yumix Writer: 今後は、開放していくこともあろうかと思っています。  
yumix Writer: お互いの言葉を尊重しながら  
yumix Writer: ふるさとの言葉を大切にしていきたいなと思うゆみでした。  
yumix Writer: 最後に  
yumix Writer: ようこさんが製作してくれた  
yumix Writer: 世界初の  
yumix Writer: 手話の歌をご披露させていただきたいと思います。  
yumix Writer: 世界初で、世界一の手話の歌です。  
yumix Writer: どうぞ、ご覧くださいませ♪  
sennokaze V0/L4:  
sennokaze V0/L4: 私の～  
sennokaze V0/L4: お墓の  
sennokaze V0/L4: まーえでー  
sennokaze V0/L4: 泣かないで  
sennokaze V0/L4: 下さい～♪  
sennokaze V0/L4: そこにー  
sennokaze V0/L4: 私は  
sennokaze V0/L4: いません～  
sennokaze V0/L4: 眠ってなんか  
sennokaze V0/L4: いません～～♪  
sennokaze V0/L4: 千の  
sennokaze V0/L4: かーぜーにー  
sennokaze V0/L4: 千の  
sennokaze V0/L4: かーぜに  
sennokaze V0/L4: なあって～♪  
sennokaze V0/L4: あの一  
sennokaze V0/L4: 大きな  
sennokaze V0/L4: そーらを～  
sennokaze V0/L4: 吹き渡っています～♪  
sennokaze V0/L4:  
sennokaze V0/L4: あの一  
sennokaze V0/L4: 大きな  
sennokaze V0/L4: そーらを～  
sennokaze V0/L4: 吹き渡っています～♪  
sennokaze V0/L4:  
sennokaze V0/L4: ありがとうございますー。  
yumix Writer: 以上で、私のお話はいったん終了させていただきます。  
yumix Writer: ご静聴ありがとうございました。  
panda Kidd: ありがとうございます  
yumix Writer: ご質問ながございましたら、ご遠慮なくどうぞ。  
Memo Parnall: 質問よろしいですかー？  
panda Kidd: ゆみさん、この後はこの施設をそれぞれで体験させていただいても、よろしいでしょうか  
yumix Writer: はい  
yumix Writer: もちろん、ここの施設は  
yumix Writer: ご自由にお使いくださいませ  
yumix Writer: 手話の体験のできる  
yumix Writer: ポーズボールや  
Chiyo Linden: ゆみさん、勉強になったのもそうですが、感動しました。  
yumix Writer: ありがとうございます。  
yumix Writer: うれしいです(T\_T)  
yumix Writer: 動画でも紹介していますので  
panda Kidd: あっ、それではまず、質問のコーナーにいきたいとおもいます。自由につかえるのであれば、

急いで体験をあせることもないでしょう。

yumix Writer: どうぞ、お楽しみくださいませ。

panda Kidd: それでは、非常に興味深いお話をうかがいましたが、今のはなしについて、

panda Kidd: また、普段おもっていたことなど、なんでもこの場をかりて、ゆみさんに質問してみたいと思います

panda Kidd: 質問があるかたは、チャットに発言ください

panda Kidd: 私のほうで、ささせていただきます

Turbo Roussel: 数多くの手話が見られるHPなど有りますか？

panda Kidd: それでは、さいしょにMemoさん。ついで

panda Kidd: Raidenさん、お願いします

panda Kidd: Memoさん、質問お願いします

Memo Parnall: あう、聴者が手話を勉強するためのコンテンツになるのかなー？と思ったのですが

yumix Writer: はい

Memo Parnall: 展示拝見させていただくのが先だったかも！！

yumix Writer: もちろん、それも狙いのひとつです

yumix Writer: 体験していただきながら

yumix Writer: 1つでも2つでも覚えていただけたら

yumix Writer: すごく嬉しいです。(\*^\_^\*)

Memo Parnall: ういいうい

lunaluna Runo: 手話の動画サイトはココがお勧めです <http://shuwa.weblio.jp/>

Memo Parnall: あともいっこ、海外の手話とはどうなってるんでしょう...結構通じるという話を聞いたことがあるのですが

yumix Writer: はい

yumix Writer: いい質問ですね♪

yumix Writer: 手話は、実は日本の中でも

yumix Writer: それぞれの地域で違います。

yumix Writer: 関東の手話と関西の手話は違いますし

yumix Writer: 昔ながらのろう者が使う手話に加え、日本語の文法にあわせた日本語対应手話というものもあります

yumix Writer: 海外では

yumix Writer: アメリカのサインランゲージなども

yumix Writer: 日本で学べる場所があり

yumix Writer: 異なる手話について勉強をしています。

yumix Writer: ところがですよ

yumix Writer: それぞれに手話が違うのですが

yumix Writer: なぜか、海外でも通じあえるんです

yumix Writer: それは、イメージを表現して伝える言語だからこそ

yumix Writer: わかろうとすれば、なんとか通じ合うものなんです。

yumix Writer: たとえば、それを食べたいということを伝えるときに

Akihiro Miles: 絵画を見て感じる気持ちは世界共通ってコトですね♪

Maho Lowey: 連想ゲームにちかい感覚なのかな.....

yumix Writer: 英文にするのは大変でも

yumix Writer: 食べたいものを指差して、食べる動作をすれば通じるというようなものです。

Memo Parnall: なるほど～ 興味深いお話、ありがとうございました♪

panda Kidd: なるほど、ありがとうございます

yumix Writer: あとは余談ですが

yumix Writer: 韓国の手話は

yumix Writer: ほとんど日本の手話と同じです

yumix Writer: ハングルをあらわす指文字が違いますが

yumix Writer: その昔、日本人が韓国に渡って手話を教えた歴史があるので

yumix Writer: 韓国に行くと、通訳なしで

yumix Writer: 手話で会話ができます。

panda Kidd: なるほど、それぞれに違いがありますね。つづいて、Raidenさんの質問にいいいでしょうか

yumix Writer: どうぞ

Raiden Heinkel: 完成した手話ジェスチャーは

Raiden Heinkel: どういった形での普及をお考えですか？

yumix Writer: ありがとうございます。

Raiden Heinkel: せっかちなので

yumix Writer: 当面は、ここで体験していただきながら

yumix Writer: 手話製作実行委員会の中で、配布を開始していきたいなと思っています。

Raiden Heinkel: もうろうし者の方が会話に入ってこれるようになると

yumix Writer: 先ほどもお話したように

Raiden Heinkel: でも考えてみると大変そう

yumix Writer: ふるさとの言葉をぞんさいに扱われたり、思いもかけない使い方をされても嫌な思いをしますの

yumix Writer: しばらく様子を見た上で、一般に公開したいと思います。

yumix Writer: 期限は決めていません。

Raiden Heinkel: わかりました〜^^

yumix Writer: 公開というか、配布ですね。

panda Kidd: Turboさんの、「数多くの手話が見られるHPなど有りますか？」については、さきほどのURL情報で大丈夫でしょうか？追加情報があれば、教えていただけますか？

Turbo Roussel: まだ、見ておりませんので、ゆっくりと拝見させていただきます^^

Sunday Loire: ろうの方との接し方が変わりそう^^

panda Kidd: ゆみさんおすすめの、「数多くの手話が見られるHP」など、なにか他にもありますでしょうか？

yumix Writer: えっとですね

yumix Writer: 単語単位で見るといいのですが

yumix Writer: 字幕つきで、連続した手話が見られるサイトをご紹介しますと思います。

yumix Writer: <http://kagayaki.school-info.jp/handsnews/>

Lark Zepp: NHKとかの手話ニュースも勉強になるよw

yumix Writer: たまにサイトがコケていることもあるようです。ww

panda Kidd: w

panda Kidd: 次は、ttommyさんから質問があがっていたので、ttommyさんどうぞ

ttommy Loon: はい

ttommy Loon: ユミさんが覚えた 最初のベビーサイン？ってなんですか？？？

yumix Writer: トミーさんが最初に覚えた日本語って、何ですか？

Raiden Heinkel: 覚えてないと予想

yumix Writer: と、同じくらい、記憶にないですw

ttommy Loon: 覚えてないけど

ttommy Loon: まま？

Raiden Heinkel: やっぱりw

vovo Velinov: 一言ご感想ですけどこの機会に是非心のバリアフリーもあってほしいと^^

Sunday Loire: ww

Maho Lowey: どんな言語にしても、お互いに分かり合おうとする気持ちが一番大事だね^^

yumix Writer: うんうん

panda Kidd: では続いて、yuiyui Clowesさん質問をお願いします

yuiyui Clowes: あ

yuiyui Clowes: なんかはじめてきたくせに

yuiyui Clowes: みたいにおもわれるかもなんです

yumix Writer: あははw 気にしないでOKですよー

panda Kidd: どうぞどうぞ、ざっくばらんですが、キラカフェのモットーです

yuiyui Clowes: ゆみさんがはなしてるときに

yuiyui Clowes: あいづちうったりするのはわからなくないんですけど

yuiyui Clowes: そうゆうのはやめたほうがいいんじゃないでしょうか

panda Kidd: なるほど、それについてはゆみさんというより、

panda Kidd: キラカフェとしての、私たちの運営・進行に関してですね

yuiyui Clowes: 自分が話してるときにさえぎられるのはいやだとおもうんですよ

panda Kidd: それについては、キラカフェとして参考にさせていただきます。

yuiyui Clowes: すいませんなんかなまいきっちゃって  
yuiyui Clowes: はい  
yumix Writer: あはっ♪(#^\_^#) 私に限っては、平気ですよ。いつものことなので。(^-^;) Maho Lowey: まあ、どちらの気持ちもわからなくも無いです^^;  
panda Kidd: 聞いている方も、聞きづらいということがありましようから、今後の検討課題にさせていただきます  
panda Kidd: つづいて、他に質問がある方、いらっしやいませんか？  
tamako Pinklady: はい  
panda Kidd: どうぞ、tamakoさん  
tamako Pinklady: 手話のことではないのですが  
yumix Writer: はい  
tamako Pinklady: よく最近「筆談受け付けます」って公共機関で目にしますが、それって、どうなんでしょう？日本語表現が難しいのなら、筆談も難しいのでしょうか？  
yumix Writer: なるほど  
yumix Writer: いいご質問ですねえ～  
yumix Writer: 実は、聴覚障害者といっても  
yumix Writer: 手話を常用する「ろう者」の数よりも  
yumix Writer: 人生の途中で難聴になったり、音を失ってしまった人の数のほうが圧倒的に多いんです  
yumix Writer: 難聴者と呼ばれる人は  
yumix Writer: 全国に800万人以上いるといわれています。  
yumix Writer: 年齢とともに聞こえなくなってきた人も含めると  
yumix Writer: それ以上とも言われています。  
yumix Writer: これまで日本語で生活してきた人にとっては  
yumix Writer: 手話よりも筆談のほうがありがたいそうです。  
yumix Writer: ただ、手話でも  
yumix Writer: テレビ電話を使って  
yumix Writer: 店頭と、手話センターをつないで  
yumix Writer: 対応してくれるお店も増えてきました。  
yumix Writer: ドコモさんやソフトバンク、AUなどの  
yumix Writer: 携帯電話会社です。  
yumix Writer: まだまだこれからも広がっていくこととは思いますが  
yumix Writer: まずは、誰でもできる筆談が広まっていくことでしょう。  
yumix Writer: ろう者でも  
yumix Writer: 最近では  
yumix Writer: インテグレートといって  
yumix Writer: 普通の学校に通わせる親も増えています。  
yumix Writer: 私自身がそうでした。  
yumix Writer: なので  
yumix Writer: ろう者の側も  
yumix Writer: だんだんと、若い世代を中心に  
yumix Writer: 書記日本語の能力も  
yumix Writer: あがってきているようです。  
yumix Writer: 聞こえない側も、努力しなくちゃね。w  
Raiden Heinkel: わざわざ「筆談受け付けます」って貼らなきゃならないのが寒い・・・気が  
yumix Writer: うんうん  
yumix Writer: 当たり前によればいいのですが  
yumix Writer: 機運を高める上で  
yumix Writer: そうしているのだと思います。  
Raiden Heinkel: なるほど  
panda Kidd: Tamakoさん、回答としては十分です・・・よね？  
tamako Pinklady: ありがとうございます。よくわかりました  
yumix Writer: (\*^ ^\*)  
Raiden Heinkel: どうも筆談をいやがるという感覚がわからんのです  
yumix Writer: らいでんさん、英語で筆談OK？



yumix Writer: 聞こえない側は、他の言語でかかんなきゃだしw

Raiden Heinkel: あ

Raiden Heinkel: 筆談をいやがるってのは

yumix Writer: 聞こえる側も、面倒だったり、字が下手だとか、証拠を残したくないとか、いろいろありますね

Raiden Heinkel: ろうの方のほう？

yumix Writer: 面倒なのは、たぶん、お互い様なんですよ。w

yumix Writer: なので、私は自分から積極的に書くようにしています。

yumix Writer: 飲み会でさ、飲みたい人に限って、まわりにお酒をつぐでしょうw

yumix Writer: あれと、同じです。ww

panda Kidd: 筆談に使う日本語が、聴覚障害者にとっては、すでに第二言語(母国語じゃない、オーバーに言えば)だから、面倒でしょうね

Almond Andel: こうしてお話していらっしゃるときも、随時、手話を日本語に翻訳されてから、かかれていますか？

yumix Writer: そうです。

Almond Andel: それとも、よくある会話は、日本語でお考えになるということがあるのですか？

yumix Writer: いいご質問だと思います。

yumix Writer: 日本語も、なれてくると

yumix Writer: 日本語の脳が出来てくるようです。

yumix Writer: これを会話の中で切り替えていくことを

yumix Writer: スイッチングというのですが

yumix Writer: 手話脳と日本語脳、それぞれ場面に応じて

yumix Writer: 切り替えていくことも、訓練しだいで可能になってきます。

yumix Writer: そうそう。

yumix Writer: そうなんです。

yumix Writer: ただ、そこまでいくには

yumix Writer: いわゆる、他言語に対して堪能にならないと

yumix Writer: できません。

yumix Writer: 私は、読書の虫となって

yumix Writer: 日本語を覚えました。

yumix Writer: 高校1年からつけていた読書ノートは

yumix Writer: 大学卒業の時点で

yumix Writer: 2000冊の本を記録していました。

Sunday Loire: 読書や新聞で鍛えられていそうだなあと感じていましたwww

Kufu Klees: おおお

yumix Writer: あははw

Sunday Loire: とても表情豊かな日本語を使われるので^^

yumix Writer: あらー

yumix Writer: うれしいです♪

popopo Mighty: 日々努力なんですね

panda Kidd: ありがとうございます、そろそろ時間となりました。

Turbo Roussel: 番外編／質問135:プロポーズの言葉は手話付きで？

yumix Writer: 手話ででした♥

Turbo Roussel: おお〜w

yumix Writer: はいー

panda Kidd: じゃあ、Turboさんの質問dね最後でw

yumix Writer: パンダさんも、キラカフェの皆さまも、ありがとうございます。

panda Kidd: もっとお話を伺いたいところですが、みなさんもこの周囲のジェスチャー・資料などを

panda Kidd: 通して、ぜひ手話を体験していただいて、ここはゆみさんのSIMなので、ゆみさんに

panda Kidd: 質問をしていただければと思いますが、一度しめたいと思います。

panda Kidd: 今日は、聴覚障害者の方の環境から、

panda Kidd: SL活用による、可能性まで非常に興味深いお話をうかがいました

yumix Writer: あ

yumix Writer: 一分だけいいですか？

yumix Writer: この活動を推進してくれた、実行委員長が居ますので

yumix Writer: 紹介したいと思います。  
yumix Writer: るなさん、こちらへどうぞ  
naturalway Flow: Applause!!!! Applause!!!! Applause!!!!  
panda Kidd: おお、それはぜひ。盛大な拍手でおむかえください！  
lunaluna Runo: あ;;;  
Minn Loon: ぱちぱちぱちぱち^  
yumix Writer: るなさんの呼びかけで、ここまでになった実行委員会です  
popopo Mighty: ぱちぱちぱち  
yumix Writer: 一言、どうぞ。  
lunaluna Runo: (#u ω u#)  
lunaluna Runo: え?!  
lunaluna Runo: えっと・・・  
lunaluna Runo: じゃ  
lunaluna Runo: ゆみさんに  
lunaluna Runo: で、いいですか?  
yumix Writer: ま、それでもいいです。w  
lunaluna Runo: えっとね、  
lunaluna Runo: ゆみさんと、お話したかったから  
lunaluna Runo: ゆみさんの言葉でお話したかったから  
lunaluna Runo: だから作り始めたの  
lunaluna Runo: いつか、手話だけで  
lunaluna Runo: お話し出来るように  
lunaluna Runo: みんなでがんばるから  
lunaluna Runo: まっててね、(・▽・)  
lunaluna Runo: みなさんもよろしく  
yumix Writer: なんて、いい子なんでしょう・・・(T\_T)  
ぱちぱちぱちぱち ぱちぱちぱちぱちぱち ぱちぱちぱち  
panda Kidd: ありがとうございます  
panda Kidd: 非常にうれしい、製作委員会もみられましたところで、  
panda Kidd: 最後に、キラカフェから、ちょっと来週の告知をさせていただきます。  
panda Kidd: 来週は・・・私、Panda Kiddが「正しく読む」というテーマで、通常の時間に戻りまして、22時  
panda Kidd: から23時の1時間いただこうと思っております。  
panda Kidd: 「正しく読む」とは何か。誤読やだまされやすい表記のケースを見たり、また  
panda Kidd: 「より正しく読むにはどうすればいいか」をみなさんと考えてみたいと思います。  
panda Kidd: 国語の試験にでてくるような「読解」や、マーケティングデータの「読み」などを通して、  
panda Kidd: 人が「読む」とはどういうことか、みなさんと考えていきたいと思います。  
panda Kidd: 今日のゆみさんのお話にも「読む」ということ「理解する」という話がでてきましたが、  
panda Kidd: お時間があいましたら、ぜひ来週もご参加いただければと思います。  
yumix Writer: (自分に都合のいいように読んだらだめなのか・・・)  
naturalway Flow: (それは、あかんדרوwww)「  
panda Kidd: 火曜日22時から  
panda Kidd: <http://slurl.com/secondlife/BaikUn/225/109/251>  
panda Kidd: いや、ぜひ「私は私の好きなように読むんだ」という主張を、みんなと戦わせてくださいw  
yumix Writer: あはははははw  
Youkono1 Furse: w  
panda Kidd: また、キラジャパンでは毎週のイベント情報などを、サイトやメーリングリストでもご連絡して  
います。  
panda Kidd: <http://kirajapan.org>  
panda Kidd: <http://groups.google.com/group/kirajapan>  
panda Kidd: 最新情報なども配信して参りますので、ぜひご参加いただければと思います。  
panda Kidd: それではゆみさん、またご来場のみなさん、今日はありがとうございました。  
yumix Writer: ありがとうございます♪(\*^ ^\*)  
yumix Writer: ぜひ、手話も体験していつてくださいます♪  
yumix Writer: ありがとうございましたー

panda Kidd: ちなみに、今日の来場者数51人。半年やって、最多でした！！

lunaluna Runo: あ、実行委員会も随時会員募集中ですのでよろろお

Youkono1 Furse: 手話製作実行委員会では広く人材を募集しています！

yumix Writer: すごーい♪